



2023年3月31日

各位

会社名 株式会社メディネット
代表者名 代表取締役社長 久布白 兼直
(コード番号:2370 東証グロース)
問合せ先 取締役 経営管理部長 落合 雅三
(TEL 03-6631-1201)

(開示事項の変更)

国立がん研究センターとの新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の予防を目的とした
自家樹状細胞ワクチンの開発に向けた共同研究の終了について

株式会社メディネット(以下「当社」)は、国立研究開発法人国立がん研究センターとの間で、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の予防を目的に、自家樹状細胞ワクチンの開発に向けた共同研究契約を締結し共同研究を実施しておりましたが、本共同研究を終了することといたしましたのでお知らせいたします。

本共同研究では、樹状細胞ワクチンが細胞性免疫を誘導する特徴を生かし、樹状細胞に SARS-CoV-2 抗原をパルスし、細胞性免疫により細胞傷害性リンパ球(CTL)を誘導し、体内でウイルスに感染した細胞そのものを殺傷、除去し、さらに、一部の CTL はメモリーT 細胞となって、ウイルス(SARS-CoV-2)に対する細胞傷害活性を持ったまま宿主内に記憶されるため、長期的な予防効果が見込まれ、更に mRNA ワクチンより強い細胞傷害活性を誘導するワクチンの開発を目指し研究開発を進めておりました。

しかしながら、今回、非臨床試験で使用した SARS-CoV-2 抗原ペプチドでは、有用性を示す十分な結果が得られていない状況にあり、これらの課題解決には相当の時間を要することから、両者で今後の開発計画等を総合的に勘案した結果、本共同研究を終了し、新型コロナウイルス感染症の予防を目的とした自家樹状細胞ワクチンの開発を中止することといたしました。また、これを受けて、中断していた学校法人慶應義塾との新型コロナウイルス感染症の予防を目的とした自家樹状細胞ワクチンの共同研究は終了いたしました。

本研究で得られたデータは、今後他の感染症予防やがんの治療等を目的とした自家樹状細胞ワクチンの研究開発に活用していく予定です。

これに伴い、2020年8月21日付「第三者割当による第17回新株予約権(行使価額修正条項付)の発行に関するお知らせ」において開示いたしました「調達する資金の具体的な使途」の支出内容及び支出時期を変更することを当社取締役会で決議し、2023年3月31日付「第三者割当による新株予約権の発行に関する資金使途及び支出予定時期の変更について」において開示しております。

なお、本件による2023年9月期業績に与える影響は軽微であります。

以 上